

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和7年度)

施設名	吹田市立岸部中グループホーム	所管部室課名	福祉部 高齢福祉室
所在地	吹田市岸部中1丁目26番1-102号	設置年月日	平成16年10月1日

1 施設の概要

(1)設置目的	日常生活において介護を要し、かつ、認知症である高齢者に対し、家庭的な環境の下で自らの役割を持ちながら共同生活を送るために必要な介護サービスを提供することにより、認知症の症状を改善し、又はその進行を緩和し、もって自立した日常生活の実現に資することを目的とする
(2)規模、開館日等	①延床面積 456.49㎡ ②定員数 1ユニット9人 ③開館日 年中無休

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	社会福祉法人 寿楽福祉会					
(2)指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者 が行う業務内容	①入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練 ②使用許可に関する業務 ③利用料金の設定及び徴収に関する業務 ④施設及び附属設備等の維持管理に関する業務					
(5)指定管理者 の収支			令和6年度		令和7年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	利用料金 (円)	42,535,000	42,880,651	44,197,000	46,208,519
		自主事業 (円)	0	0	0	
		その他 (円)	0	0	0	0
	支出	管理経費 (円)	42,122,000	42,262,897	43,434,000	45,367,092
		自主事業 (円)	0	0		
		その他 (円)	0	0	0	0
	収支差額 (円)		413,000	617,754	763,000	841,427

3 成果指標(活動指標)

成果指標(活動指標)		令和6年度		令和7年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	延べ利用日数 (日)	3,285	3,270	3,285	3,281
2	稼働率 (%)	100.0	99.5	100.0	99.9

4 利用者ニーズの把握状況

(1)把握方法	・目安箱の設置や入居者家族へのアンケート ・入居者との日々の会話 ・運営推進会議で地域の情報を得る など
(2)把握結果	・利用者アンケート(家族回答)は「職員の対応に感謝している」という声が多く不満の声はなかった。 ・家族と入居者の交流、他入居者との交流の機会や試食の声があった。
(3)結果を受けての対応状況	・入居者や家族からの要望等には迅速に対応していた。 ・居室面会やクリスマス会にあわせた試食会を実施し、家族にも参加してもらった。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	・入居の際は、医師、看護師、管理者で、ケアマネジャーから得た情報等を共有し、入居可能か、優先度(家を退去させられる、徘徊する傾向がある)等を判断しており、多職種で協議することで公平な利用の確保に努めていた。 ・自主的に外部団体からの評価を受けており、サービス向上に対する取組や、職員のきめ細かな対応が評価されていた。
(2)施設の効用の発揮	・居室等への歩行、家事(お皿拭き、洗濯物を畳む)、椅子に座り食事を摂るといった日常生活の動作を、利用者自身ができる範囲で行い身体機能等の低下防止に努めていた。 ・家族同伴可能な季節行事などの外出レクを実施し、家庭的な環境づくりに努めていた。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	・人員配置基準及び事業計画書上の人員配置基準を満たしているが、指定申請書の計画と比較したところ、一部職種で未達成であった。 ・多様な研修を受講し、研修内容をケア会議等で共有していた。 ・単年度収支については、黒字となった。
(4)施設の管理経費の縮減	・外出の際は極力車を使わず自転車を使用している。 ・電灯の間引きや事務所冷暖房の節約、入浴順序の入れ替えなどで効率化を図った。
(5)その他	・地域包括センターやケアプランセンターと連携を取り、退去者が現れた段階ですぐに入居者を確保できるように努めた結果、稼働率99.9%となった。
(6)総合評価	・基本協定書等をおおむね遵守し、施設の管理運営を行っていた。 ・利用料金制の中で経費削減に積極的に取り組みながら、継続して高質なサービスを提供していた。